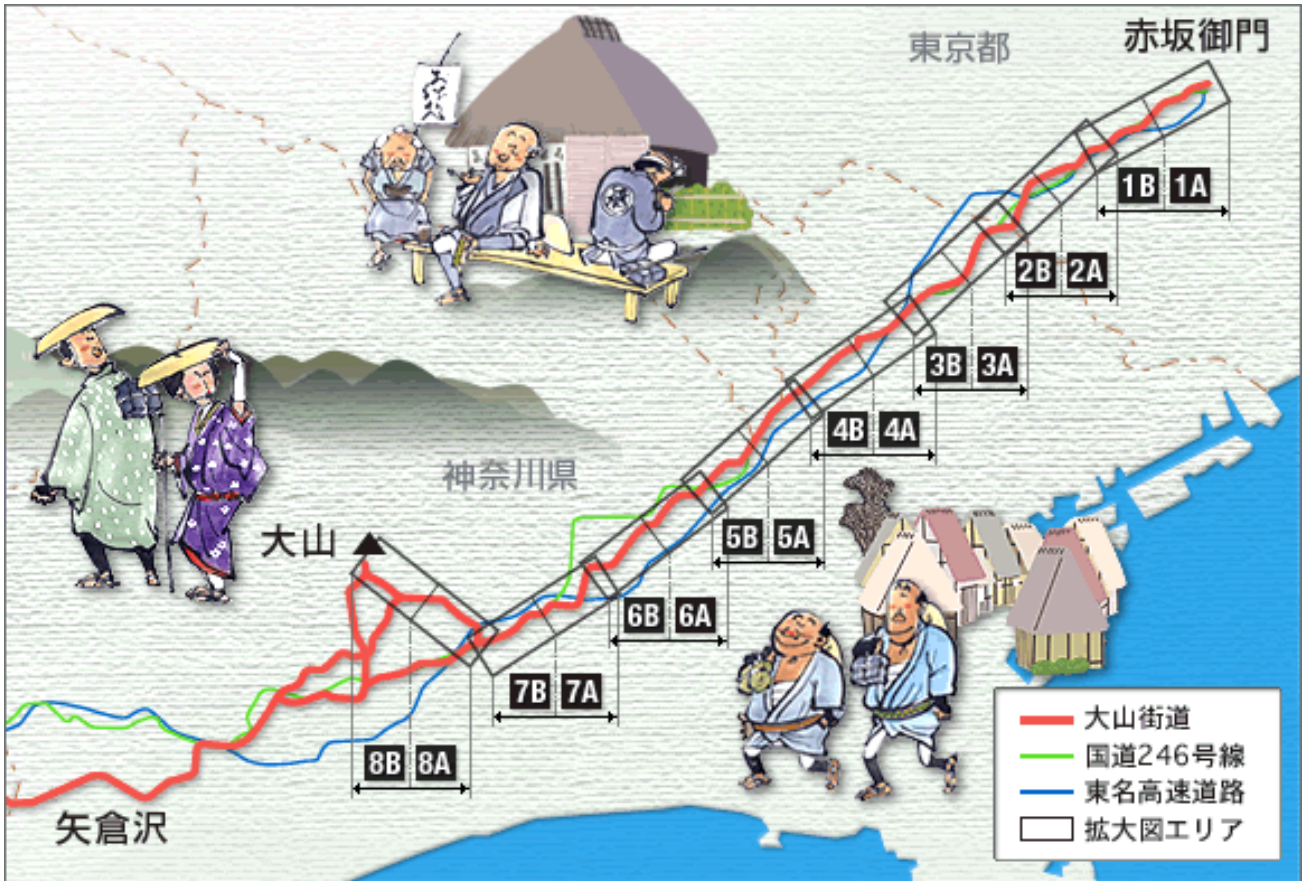


# 大山街道

見どころマップ

赤坂～三軒茶屋	1A 1B	二子玉川～荏田	3A 3B	長津田～鶴間	5A 5B	厚木～愛甲	7A 7B
三軒茶屋～二子玉川	2A 2B	荏田～長津田	4A 4B	鶴間～厚木	6A 6B	愛甲～大山	8A 8B



## 大山街道 (矢倉沢往還)



大山街道(矢倉沢往還)は、江戸の赤坂御門を起点として、青山、渋谷、三軒茶屋より瀬田を経て、多摩川を二子で渡り、多摩丘陵、相模野の中央部を横切り、足柄峠手前の矢倉沢関所に至る脇街道です。江戸時代中期以後、江戸庶民の大山詣りの道として盛んに利用され、矢倉沢往還は「大山街道」、「大山道」と呼ばれるようになりました。この他、大山へ向かう道を総称して「大山道」と呼んでいました。又、タバコ、鮎、生糸、炭など相模地方の産物を江戸に送る道でもあり、沿道には人馬継ぎ立場として伊勢原、厚木、国分、下鶴間、長津田、荏田、溝口、二子などがありました。東海道と甲州街道の間に位置するこの街道は西に向かっては厚木街道、東に向かっては青山街道とも呼ばれていました。現在でも、当時の大山街道を偲ぶものとして「道標」があります。「道標」は当時の人たちが

大山詣りの際、道に迷わないように建てた道路標識です。今、「道標」の代わりとして、この見どころマップが、皆様の「道標」となるわけですが、大山街道に点在する昔の「道標」を目にしたら、ふと立ち止まり、往時の旅に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。